中 ^{規 模 空 間 用} 放 水 型 へ ッド 等 スプリンクラー設備

1号評価取得 評価番号:S028

防災システムのパイオニアから更なる安心

SR100 system



火災を探査・確定した後に、放水部を火源方向に自動指向して放水。 最新技術を駆使した最新鋭の自動消火システム。



最先端技術を搭載した高機能・高信頼性の自動消火システム

検知・放水一体型の

可動式SRノズル

| 火災感知から放水までを自動化|

SR100システムは、可動式の放水型ヘッド等スプリンクラー設備です。自動火災報知設備の火災信号により起動し、SRノズルの感知部で火災を探査・確定した後、放水部を火災火源方向に自動指向して放水します。

ミドルレンジ用(MNS081)

標準放水圧力: 0.49MPa 標 準 放 水 量: 900L/min 最大防護半径: 37m

有 効 放 水 幅:1.8~2.0m

ショートレンジ用 (MNSO82) 標準放水圧力: 0.49MPa 標準放水量: 700L/min 最大防護半径: 25m

有効放水幅: 1.8~2.0m **防護半径はSRノズル取付高さにより

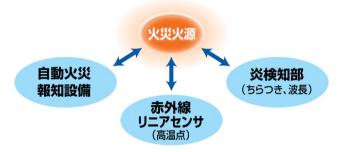


中央操作盤



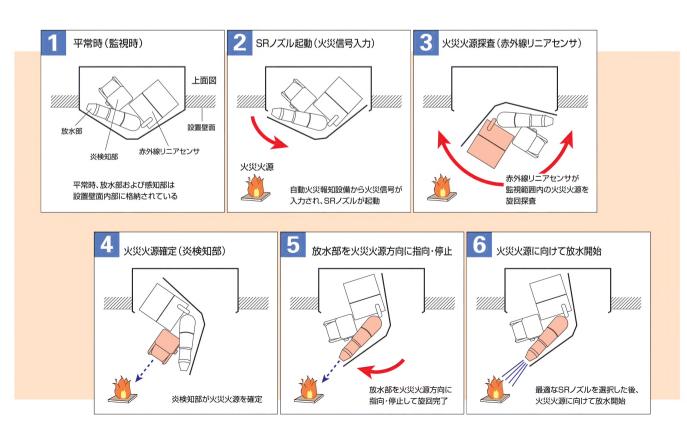
2 高信頼性の火源検出

自動火災報知設備の感知器 (炎感知器または煙感知器) と、SRノズルの感知部 (赤外線リニアセンサおよび炎検知部) による複数の感知部で火災火源を確実にとらえます。 さらに、SRノズルの感知部は定期的に自動でセルフチェックを行うことで信頼性を維持しています。 **3つのチェックで確実に火災をとらえます**。



SRノズルを複数台設置した場合には、消火に最適なSRノズルを自動的に選択し、放水する効率的・効果的なインテリジェント自動消火システムです。

また自動放水後も、操作盤の押釦操作により、火災状況に応じて放水区域を容易に変更できます。



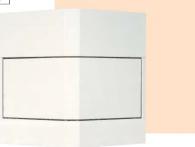
3 局所放水だから小水量

可動式ヘッドによる局所放水だから、放水量は標準900L/min (MNS081)、700L/min (MNS082)と小水量。併設するスプリンクラー設備と加圧送水装置を共有することも可能です。また、水源水量も少なく済み、スプリンクラー設備全体で大幅なコスト低減がはかれます。

建築空間の美観をまもる格納式

SRノズルは、感知部や放水部などの機構部をパネルで覆い、壁内部にすっきり格納されます。しかも、周囲の壁の色や材質に合わせることができる化粧パネルなので、人目が多く集まるアトリウムなどの建築にも調和して美観をまもります。

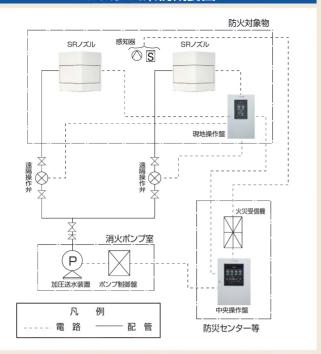
さらに、SRノズル1台あたりの警戒面積が広いため、壁面に設置する機器数も少なく済みます。



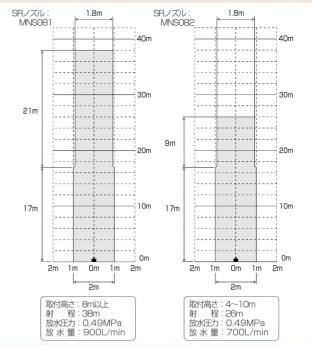
5 機器劣化を最小限に抑制

SRノズルは自動火災報知設備の信号により起動するため、常時可動している部分がなく、機器の劣化・摩耗を最低限に抑制でき、機器のライフサイクルコストが少なく済みます。

システム系統概要図



有効放水範囲



●壁面から90°に放水ノズルを向けた場合の有効放水範囲

主な仕様

このシステムは「放水型ヘッド等を用いるスプリンクラー設備の評価等について」 (平成9年1月20日 消防予第6号)に基づく1号評価を取得しています。

SRノズル						
	項目		仕 様			
型式記号			MNS081	MNS082		
取付高さ			FL+5.5m~FL+16.0m	FL+4.0m~FL+10.0m		
電源電圧			DC24V±10%			
	旋回範囲		水平180°(格納角度を除く)			
		種 別	可動式ヘッド	(小型ヘッド)		
		標準放水圧力	0.49MPa			
		標準放水量	900L/min	700L/min		
放水部	ノズル	有効放水範囲	1.取付高さ5.5m以上 ~8.0m未満の場合 射程:34~38m (取付高さにより異なります) 幅:1.8~2.0m 2.取付高さ8.0m以上 ~16.0m以下の場合 射程:38m 幅:1.8~2.0m [揺動角度:左右士2*]	射程:26m 幅 :1.8~2.0m [揺動角度:左右±2°]		
	監視距離 (水平距離)		1.取付高さ5.5m時 監視距離最大26m 2.取付高さ16.0m時 監視距離最大37m	1.取付高さ4.0m時 監視距離最大18m 2.取付高さ10.0m時 監視距離最大25m		
感	赤外	用途	火災火源の覚知・走査			
	線	検出波長	2~6	3μm		
知	線 検出波長 2~6μm エ <u> </u>		- (
	セン	瞬時視野角	水平2°(固定)、垂直81°(固定)			
部		水平走査角度	180°			
	炎	用途	火災火源の			
	炎検知部	検出波長	4μm, 4.4μm, 5μmの3波長CO2共鳴ちらつき方式			
	部	監視角度	水平180°、垂			
		瞬時視野角	水平90°(固定)、	垂直90°(固定)		

注)SRノズルと現地操作盤の距離によっては、電源盤が必要になります。

★ 安全に関するご注意

- ●安全のため、ご使用の前に、「取扱説明書」をよくお読みいただくか、 当社にご相談のうえ、 正しくご使用ください。 ●この製品は消防法に定められた「消火設備」の構成機器です。他の用途には使用しないでください。
- ●この製品の取付け・調整・メンテナンスは、法によって定められた有資格者が必ず行ってください。

中央操作盤

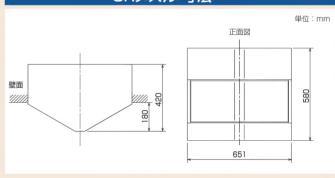
項目	仕 様
型式記号	MUW103-□L (□内は回線数)
確認試験番号	S028C001
電源電圧	AC100V±10%, 50/60Hz 最大消費電力 300VA
最大消費電力	200VA(SRノズル7台接続時) 300VA(SRノズル12台接続時)

現地操作盤

SO-CONT. III				
項目	仕 様			
型式記号	MUB002-□L (□内は回線数)			
確認試験番号	S028M001			
電源電圧	AC100V±10%, 50/60Hz 最大消費電力 100VA			
最大消費電力	400VA(SRノズル2台接続時) [※] 850VA(SRノズル4台接続時) [※]			

※SRノズル駆動雷源含む

SRノズル 寸法



- ●この製品の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- カタログと実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。
 大切な防災システムのメンテナンスは多数の有資格者を有する当社CS部門にご用命ください。
 このカタログの記載内容は2006年9月現在のものです。

お問い合わせは…

能美防災株式会社

